

# Cape Of Hero's 競技規則

2021年3月12日



## 第1条 定義

- (1) Cape Of Hero'sとは、ジムニーによるロッククローリング大会である。  
競技は1台のジムニー（ドライバー1名、もしくはドライバー1名、スポッター1名の組み合わせ）の岩によるロックセクションでの運転技術を競うものである。

## 第2条 参加資格

ジムニーとロッククローリングを愛好する者であること。  
未成年者については、保護者の承諾を得る事。

## 第3条 参加者の承認事項

- (1) 全ての参加者は本規則に記載されている規約の事項に従い安全を第一とし、明朗かつ公正に行動し、言動を慎み、スポーツマンシップにのっとった公正なるマナーを保たなければならない。
- (2) 全ての参加者・観戦者は、主催者、大会スポンサーおよび関係者の名誉を傷つけるような言動、また競技進行の妨げとなる行為および言動を行ってはならない。
- (3) 全ての参加者・観戦者は運営委員会が参加者に対し「退場」を命ずる事が出来る事を承諾しなければならない。
- (4) 競技会の円滑な運営に積極的に協力できる者。
- (5) 損害の補償  
参加者とは、エントラント（競技者）、観客、オフィシャル、スポンサーなど、CapeOfHero'sに関わる全ての参加者の事であり、参加車両や装備品、備品の破損、盗難、紛失はもとより、会場施設や器物等と破損させた場合の補償など、いかなる理由においても、当事者が責任を負わなければならない。
- (6) 主催者の免責  
CapeOfHero'sにおいて、全ての参加者は、大会主催関係者が一切の損害賠償の責任を免除されていることを承諾しなければならない。  
すなわち、その任務遂行上に起きた競技者及び全ての参加者の死亡、負傷、車両損害、器物損害、盗難他に対してCapeOfHero's主催関係者は一切の責任を負わない。
- (7) オフィシャルの免責  
全ての参加者は大会運営において、いかなる場合もオフィシャルは一切の責任を免除されていることを承諾しなければならない。

## 第8条 中止または延期

- (1) 荒天あるいは不可抗力により、運営委員で協議の上、競技の中止または延期、もしくは競技内容の変更を行うことができる。
- (2) 大会を延期、中止した場合はその大会で受理していた競技エントリー費は適切に返還するが、諸経費が発生する場合は諸経費を差し引いた金額を返金するものとする。
- (3) 中止した時点で、全ての参加チームが一つでもセクションインしていた場合、その大会の競技の成立の是非は運営委員で協議の上、決定する。
- (4) 荒天あるいは不可抗力により、競技内容の変更、及び中止が必要と判断した場合は、ドライバーズミーティングを開催して告知する。



## 第9条 安全装備規定・車両装備規定

参加者の服装と装備は、競技中、参加者の身体の安全を確保し、操縦技術を妨げるものであってはならない  
参加車両については、車両の特性（改造度合）に配慮し、安全に競技参加できる装備であること

- (1) ドライバー・スポッターは、自動車用（競技用）ヘルメット、長袖、長ズボン、手袋、靴は、安全の為に自分を最大限に守ることができ、競技に耐えられるものを着用すること。
- (2) 2点式以上のシートベルトを義務付ける。
- (3) 安全上の理由から、5点式ハーネスの装着を推奨する。
- (4) 参加者の服装と装備については、競技の安全性確保の理由から運営委員で判断し、拒否する事が出来る。
- (5) 車両前後4か所に必ず牽引フックを取り付ける
- (6) オープンボディの場合 ドライバーを守るロールケージ装着必須（特に頭部）
- (7) ドアを取り外して競技参加の場合はパイプドア装着必須（チェーンは不可）

参加車両の装備によって、エントリーできるクラスが分かれている

### ■エクストリームクラス

ジムニーシャシ、エンジン、ミッションを使用であればなんでもあり。

4WS装着車両で、競技使用はエクストリームクラスとなります。

4WS装着車であっても競技で使用しない場合はレギュラークラスにエントリー可能

### ■レギュラークラス

デフロック付き車両

タイヤサイズ 35インチ以下

### ■ビギナークラス

デフロック無し

35インチ以下

LSD、カッティングブレーキはOK

ロックライトなど完全にロックするものは禁止



## 第10条 競技の配点、競技規定について

- ①3セクション行います
- ②各セクション3～5ゲートの設定となります
- ③競技は指定された場所からスタートし、指定された場所にゴールする。
- ④ゲートのポイントは当日コーンに貼り付けてあるポイントとなります
- ⑤1ゲート、1回通過とし、セクション内ゲートは通過すればすべて得点できます。
- ⑥同点の場合は、3セクションのゴールタイムの合計が早い方の勝ちとなります。
- ⑦ゲートの進入方向は一方方向とし、ゲートに記載します。
- ⑧ゲートポイントのカウントは、競技車輛の後端が通過したらカウントとなります。
- ⑨ゲートのコーンに接触の場合は、そのゲートは不通過となります。
- ⑩バック減点はありません
- ⑪競技中のリカバリーで、ロープ、置石の使用を認める。
- ⑫競技中のリカバリーで、バール、ラダー、ハイリフトジャッキ、ウインチの使用は認めません。
- ⑬コーステープ、コーンの接触はDNFとなります。スポッターも同様です。  
コーステープ、ポール接触は車両、スポッター問わず、接触即DNF  
コーン接触は車両、スポッター問わず、接触即ゲート不通過
- ⑭競技のスタート順、セクションローテーションは運営より当日発表とします。
- ⑮1セクションは7分から10分とし、当日のコース、状況によって変更し、当日発表します。